

四街道市青少年育成センターだより

一期一会

令和6年12月10日 第292号
四街道市青少年育成センター発行
四街道市鹿渡2001-11
電話 043-421-7867
FAX 043-421-7871
E-mail yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp

図書館に、いこう。～みんなと図書館との出会い～

四街道市立図書館
館長 齋藤久光

図書館は、本や情報を得るためだけの場所ではありません。そこには、新しい知識や感動、人とのつながり、そして自分自身の成長につながる「新たな出会い」が待っています。みんなにとって図書館は、未来を切り拓く力を得るための大切な場のひとつです。図書館への一歩が、新しい世界への扉を開くきっかけとなります。

本との出会い

図書館の本棚には、みんなの想像を超える多様なジャンルの本が並んでいます。小説、歴史書、科学解説、料理本、さらには趣味やスポーツに関する本まで、このような多彩な選択肢が揃う空間は、自分の興味を広げ、好奇心を刺激する絶好の場です。普段は読まないジャンルの本を手にとったことで、新しい興味が芽生えることがあります。冒険小説に感動し、自然や環境問題への関心が生まれたり、哲学の本を読んで、自分の考えを深めたりすることもあるでしょう。本を通じて知る新たな世界は、みんなの人生に新たな方向性や目標を与えるきっかけになるかもしれません。

人との出会い

図書館には、本だけでなく人との出会いの機会にも溢れています。読書会やワークショップなど、図書館で行われるイベントは、みんなにとって他者と交流する貴重な機会にもなります。また、学校や家庭以外の「第三の居場所」として、図書館は静かに自分と向き合える空間でありながら、他者とつながる場でもあります。友だちや地域の方々と新たなつながりを築けるだけでなく、自分と異なる世代や価値観に触れることで、より豊かな人間関係が育まれます。

偶然の出会いがもたらす成長

インターネットでは、求めた情報が効率的に得られる一方で、予期しない発見や偶然の出会いが少なくなります。一方、図書館では本棚を眺める中で、意図せず興味を引かれる本や新しい知識に出会うことがあります。この「偶然の発見」は、みんなにとって重要な学びの機会です。本だけでなく、図書館のイベントや掲示板をきっかけに、新たな趣味や活動を始めることもあるのではないのでしょうか。また、図書館には、本の専門家「司書」がいます。みんなの興味関心に寄り添い、適切な本や情報を紹介してくれます。司書のアドバイスが、新しい発見や探究心を育てるきっかけになることも少なくありません。

成長を支える場所としての図書館

図書館は、知識を得る場所であると同時に、みんなが自分の可能性を広げる場所でもあります。新たな知識を学び、人とつながり、興味を深めることで、次第に自分自身の目標や夢を見つけていきます。そのプロセスの中で図書館は、みんなが成長し、自立していくための重要な支えとなるのではないのでしょうか。

「図書館に、いこう。」

本や人、そして偶然の発見を通じて得られる新たな出会いは、みんなにとって、かけがえのない経験となります。図書館は静かで安心できる空間でありながら、未知の世界を探索する冒険の場でもあります。その魅力を知り、日々の生活に取り入れることで、みんなの可能性はさらに広がるでしょう。図書館という扉を開け、新たな出会いを見つける小さな旅に出かけてみませんか。

「図書館に、いこう。」

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

四街道市青少年育成センター (月)～(金) 9:00～17:00

相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-006

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

◎ 「一期一会」は、市ホームページにも掲載してあります。青少年育成センターのページからご覧ください。



闇バイトは 犯罪です

先日四街道市内でもいわゆる「闇バイト」と言われる強盗傷害事件が発生しました。あまりにも身近な場所での事件に驚いた市民の方も大勢いたと思われます。青少年育成センターでも補導活動の中で、青少年に闇バイトに巻き込まれないよう呼び掛けるチラシを配布しています。

闇バイトの実態

楽して大金を稼げるアルバイトはありません。

SNS での#高額バイト#即日現金など甘い言葉に騙されない。

応募すると詐欺や強盗の実行犯として使われます。

脅かされる 家族も巻き込まれる 犯罪者として逮捕されるまでやめられない。もちろん誰も助けてくれず使い捨てです。

困ったらすぐに警察に相談してください。

闇バイトとわかったら一人で抱え込まない。勇気をもって相談する。

☞ 警察相談ダイヤル # 9110



市内でも工事関係者やリフォーム業者を名乗り地域を徘徊したり、自宅を訪問したりする犯行の下見と疑われる不審者情報もあります。隣近所とコミュニケーションを図り、情報を共有することで地域の防犯意識を高めることが大切です。防犯対策という壁が高いイメージがありますが、各家庭においても、人に反応する「センサーライト」や、人が踏むと音がする「防犯砂利」、ドアや窓の鍵の強化などできる所から防犯体制を見直していきましょう。

師も車も走る・・・年末

1年で一番気忙しい季節になりました。学校も下校時刻が早くなり、周囲も薄暗くなって、交通事故が多発する環境が出来つつあります。自転車に乗る時はヘルメットを被ると同時に一時停止をすることや、ながら運転をしないなどの基本的なルールをしっかり守り、楽しいクリスマス、正月を楽しみましょう。



1月1日の能登半島大地震に始まった令和6年は暗いニュースも多かったですが、パリオリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍や大谷選手の50-50、日本被団協のノーベル平和賞受賞など励まされる話題も多かったです。今年1年のご支援・ご協力に感謝申し上げますと同時に、皆様にとって来年が良い年になりますようお祈りいたします。

青少年育成センター職員一同

○ 11月の相談活動 [34件]

電話	14	来所	19	訪問等	1
----	----	----	----	-----	---

○ 11月の不審者情報(メール配信)

今月も不審者情報はありませんでした。

○ 令和7年1月の街頭補導予定 (13回)

7日(火)A	9日(木)C	10日(金)D	14日(火)E	16日(木)B	17日(金)C	20日(月)C
21日(火)D	24日(金)E	27日(月)D	28日(火)B	29日(水)C	30日(木)E	

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30-15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30